

京都大学大学院地球環境学舎  
入試概要説明



# 令和2年度に行う入試

## 令和2年10月入学

修士課程 (IEMP特別選抜)	環境マネジメント専攻	令和2年6月10～15日
博士後期課程 (論文草稿選抜有)	環境マネジメント専攻 地球環境学専攻	令和2年8月26～27日

## 令和3年4月入学

修士課程 (IEMP特別選抜)	環境マネジメント専攻	令和2年6月10～15日
修士課程	環境マネジメント専攻	令和2年8月25～27日
		令和3年2月 (原則実施無)
博士後期課程 (論文草稿選抜有)	環境マネジメント専攻 地球環境学専攻	令和2年8月26～27日
		令和3年2月 (未定)

# 修士課程



# 令和2年10月入学の入試日程

専攻	対象	定員	入試日
環境マネジメント 専攻	20分野	若干名	令和2年 <b>6月10～15日</b>

国際環境マネジメントプログラム（IEMP）特別選抜により留学生のみ募集

# 令和3年4月入学の入試日程

専攻	対象	定員	入試日
環境マネジメント 専攻	20分野	44名	令和2年 <b>8月25日～27日</b>
			令和3年 <b>2月</b> （原則実施無）

・定員には国際環境マネジメントプログラム（IEMP）等を含む

# 一般選抜の方法

受験科目	採点・評価項目等	配点
英語	<ul style="list-style-type: none"><li>■ TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TOEIC、IELTSのいずれか（平成29年4月1日以降の受験）</li><li>■ 試験<b>当日</b>にスコア<b>本紙</b>を持参</li><li>■ 各英語スコアを100点満点に換算</li></ul>	<b>100点</b>
地球環境に関する知識 (筆答試験)	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 基礎学力、知識力、理解力を問う。</li></ul>	<b>100点</b>
志望分野に関する基礎知識 (筆答試験)	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 基礎学力、問題把握能力、考察力を問う。</li><li>■ <b>分野ごとに問題は異なる。</b></li></ul>	<b>100点</b>
口頭試問 (25分)	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 基礎学力、問題設定能力、研究能力、設問理解度、応答能力、出願書類の内容を問う。</li></ul>	<b>200点</b>

- 総得点250点未満の者、又は口頭試問100点未満の者は合格対象としない。
- 分野ごとに最大定員が定められており、**入学者選抜は分野ごと**に行う。

# 志望分野の選択(令和3年4月入学)

- 下記に示すグループのうち1つから志望分野を第2志望まで選択  
(単一グループ内でのみ志望順位を付すことが可)
- 出願の際には、事前に志望する分野の教員とコンタクトをとる

Aグループ	Bグループ	Cグループ
A1. 地球環境政策論分野 A2. 環境経済論分野 A3. 地球益経済論分野 A4. 環境マーケティング論分野 A5. 環境・技術存在論分野 A6. 歴史地理文化論分野	B1. 持続的農村開発論分野 B2. 地域資源計画論分野 B3. 陸域生態系管理論分野 B4. 環境教育論分野 B5. 人間環境設計論分野 B6. 生物多様性保全論分野 B7. 景観生態保全論分野 B8. 生産環境微生物学論分野 B9. 生態系連環学分野	C1. 大気環境化学論分野 C2. 環境健康科学論分野 C3. 環境調和型産業論分野 C4. 社会基盤親和技術論分野 C5. 都市基盤エンジニアリング論分野

どんな問題が出るか、どんな準備をしたらよいか

## ■ 筆答試験

- 地球環境に関する知識
- 志望分野に関する基礎知識

過去問のパスワードは

形式、傾向などは過去問を参考にしてください。

## ■ 口頭試問

- 既修得科目に関する専門知識
- 入学後の学習計画及び環境マネジメントに対する適合性



# 出願にあたっての重要事項

## ■ TOEFL、TOEIC、あるいはIELTS受験

試験**当日**に、スコア**本紙**の持参が必須

新型コロナの影響を鑑み、英語スコア提出については変更の可能性あり(4月末にHPにてアナウンス)

## ■ 出願書類受付: **7月16日(木)~7月20日(月)**

窓口: 平日の**9時~12時**、**13時~17時**

郵送: **7月20日(月) 17時必着**

## ■ 出願資格審査が必要な場合

書類等の提出は**6月12日(金) 17時**まで

# 博士後期課程



# 令和2年10月入学の入試日程

専攻	対象	定員	入試日
地球環境学 専攻	20分野	13名	令和2年 <b>8月26日～27日</b> (国際環境マネジメントプログラム <b>6月10日～15日</b> )
環境マネジメント 専攻		7名	

- 一般選抜、論文草稿選抜を実施
- 社会人特別選抜も若干名（定員内）
- 国際環境マネジメントプログラム若干名を含む

# 令和3年4月入学の入試日程

専攻	対象	定員	入試日
地球環境学 専攻	20分野	13名	令和2年 8月26日～27日
			令和3年 2月（未定）
環境マネジメント 専攻	20分野	7名	令和2年 8月26～27日
			令和3年 2月（未定）

- 一般選抜、論文草稿選抜を実施
- 社会人特別選抜も若干名（定員内）
- 国際環境マネジメントプログラム若干名を含む（入試日6月，12月）

# 入学者選抜の方法（**一般選抜**）

地球環境学専攻，環境マネジメント専攻

科目	採点・評価項目等	配点
英語	<ul style="list-style-type: none"><li>■ TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TOEIC、IELTSのいずれか（平成29年4月1日以降の受験*）</li><li>* 地球環境学舎修士課程を令和3年3月に修了見込者で、博士後期課程を受験する者は、修士課程受験時の英語スコアにて代替できる。その場合、平成29年3月31日以前に受験したスコアでも可</li><li>■ 試験<b>当日</b>にスコア<b>本紙</b>を持参</li><li>■ 各英語スコアを100点満点に換算</li></ul>	100点
口頭試問 (50分)	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 「修士研究を含む既修得分野に関する専門知識・研究計画についてのプレゼンテーション、およびそれらに対する試問」</li><li>■ 採点・評価項目は、研究能力、研究計画の妥当性、表現能力、出願書類の内容</li></ul>	200点

- 総得点180点未満、口頭試問の合計得点120点未満の者は合格対象としない。
- 入学者選抜は**指導志望教員ごと**に行う。

# 入学者選抜の方法（**論文草稿選抜**）

地球環境学専攻，環境マネジメント専攻

科目	採点・評価項目等	配点
英語	<ul style="list-style-type: none"><li>■ TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TOEIC、IELTSのいずれか（平成29年4月1日以降の受験）</li><li>■ 試験<b>当日</b>にスコア<b>本紙</b>を持参</li><li>■ 各英語スコアを100点満点に換算</li></ul>	<b>100点</b>
<b>博士学位論文草稿の審査</b> および <b>口頭試問</b> <b>(50分)</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 「博士学位論文草稿と今後の研究計画のプレゼンテーション、及び研究能力、研究経過・計画と研究業績に関する試問」</li><li>■ 採点・評価項目は、研究能力、研究の進捗状況、研究計画の妥当性、表現能力、出願書類の内容</li></ul>	<b>200点</b>

- 総得点180点未満、博士学位論文草稿の審査および口頭試問の合計得点120点未満の者は合格対象者としてしない。
- 入学者選抜は**指導志望教員ごと**に行う。

# 出願にあたっての重要事項

- **TOEFL、TOEIC、あるいはIELTS受験**

試験**当日**に、スコア**本紙**の持参が必須

- 指導を希望する教員との研究計画の**事前打ち合わせ**

- 出願書類受付：**7月16日（木）～7月20日（月）**

窓口： 平日の**9時～12時**、**13時～17時**

郵送：**7月20日（月） 17時必着**

# 出願にあたっての重要事項

## ■ 出願資格審査が必要な場合

- 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規程する試験及び審査に相当するものに合格した者であって、本学において修士の学位を有する者と同様以上の学力があると認められた者
- 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は修士（専門職）若しくは法務博士（専門職）の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者

出願資格審査書類等の提出：**6月12日（金）17時 まで**



# アドミッション支援オフィス(AAO)手続き

## ■ 外国の大学を卒業した志願者

京都大学に研究生または大学院生として入学を希望する志願者は、**出願手続きの前に**アドミッション支援オフィス（Admissions Assistance Office, AAO）による出願手続きの対象となります（MEXT奨学金留学生は除く）。



The screenshot shows the Kyoto University website page for international students. The page title is "外国の大学を卒業した方への入学案内" (Admission Information for Graduates of Foreign Universities). The main content area is titled "アドミッション支援オフィス（Admissions Assistance Office, AAO）とは" (What is the Admissions Assistance Office, AAO?). It explains that the AAO is a support office for international students who have graduated from a foreign university and wish to study at Kyoto University. It lists the application process and provides links to the application procedures in Japanese and English. A sidebar on the left contains a navigation menu with categories like "京都大学で学ぶ" (Study at Kyoto University), "大学院で学位をとる" (Obtain a degree at the Graduate School), and "奨学金制度" (Scholarship System). A right sidebar contains social media icons for Instagram, Facebook, and YouTube.

詳細については、  
京都大学ウェブサイト  
に掲載されています。

# 新型コロナウイルスへの対応について

新型コロナウイルスの影響が、本年度の大学院入試にも及ぶことが予想されます。

そのため、事前に用意しなくてはならない「英語スコア」への対応は4月末に大学院HPで通知します。

入学試験の方法に変更が生じる可能性もあります。これについては、5月末に大学院HPで通知します。